

ヤフオク!、参加資格を「15歳以上」に引下げ

～「入札・落札のみ」「上限金額」など条件を設定し、安心・安全な利用を後押し～

Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のインターネットオークションサービス「ヤフオク!」では、これまで「18歳以上」とガイドラインに定めていた参加資格を、5月25日（月）より高校就学が可能となる年齢に達している満15歳以上（※1）に条件付きで引下げます。

消費者庁の調査（※2）によると、15歳～19歳の約6割がインターネット通販を利用しており、「ヤフオク!」でも未成年のニーズの高まりを感じていました。また、5月13日（水）にスマートフォンアプリを大幅にリニューアルしたことで、スマートフォンでのインターネット利用に慣れ親しむ若年層にとってもより使いやすくなったタイミングでもあり、参加資格を変更することにしました。

なお、新たに対象となる15歳～17歳のユーザーに対しては、利用に際して以下4つの条件を設けました。

1.入札・落札のみ

入札・落札のみ利用可能となり、出品はできません。

2.一部カテゴリの利用制限

法令や社会通念などに基づき、「アダルト」「自動車車体」「不動産」「酒類」「ナイフ、エアガンなど危険商品」のカテゴリ内商品への入札はできません。「アダルト」カテゴリはアクセス自体も制限しています。

3.利用金額の制限

1カ月の利用金額上限を5万円とします（※3）。一回の取引で5万円を超える入札や、落札できた場合に月内の利用金額が5万円を超えることになる入札もできません。なお、月内の利用状況がわかるように、マイオークション画面には合計利用金額・利用可能残額が表示されます。

4.保護者の同意取得

ガイドラインを改訂し、入札にあたっては、保護者などの法定代理人の同意を得ることが必要になります。18歳以上も含む未成年ユーザーには、入札決定画面にて保護者の同意取得を促すアラートも強調して掲出します。

また「ヤフオク!」では、より安心・安全にサービスを楽しんでもらうために、15歳～17歳のユーザーに向けて、漫画などを用いた“読みたくなる”利用案内ページを設置し、使い方・注意事項などを伝えていくほか、新しいユーザーとのコミュニケーションを大切にし、サービス向上に努めるため、高校生・高専生を対象とした「ヤフオク!ワークショップ」の開催などを今後検討していきます。

今後も「ヤフオク!」は、安心・安全にインターネットオークションを楽しんでいただけるよう、さまざまな取り組みを進めてまいります。

※1：中学校在学中の方は対象外となります。

※2：【出典】消費者意識基本調査 平成25年度実施（平成26年1月調査）

※3：入札を行った日付を元に、各月の合計利用金額を集計します。

■15歳～17歳向け利用案内ページのアドレス

<http://special.auctions.yahoo.co.jp/html/auc/jp/notice/u18/>

※5月25日（月）14時オープン予定

■「ヤフオク!」のアドレス

<http://auctions.yahoo.co.jp/>